

**2017年3月期  
第3四半期  
決算説明資料**

 川澄化学工業株式会社

2017年2月9日

2017年3月期

## 第3四半期決算の概要

連結

金額：億円

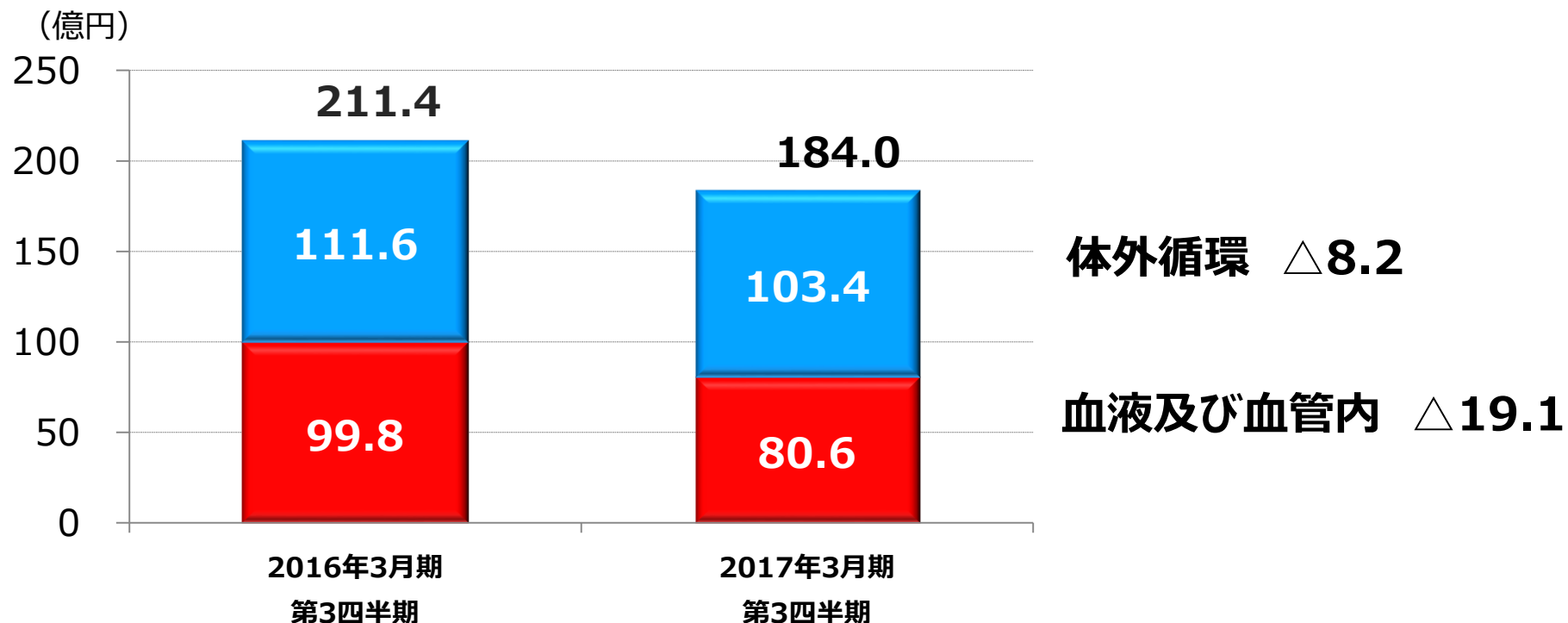
	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	211.4	184.0	△27.3	△12.9%
売上総利益	75.2	66.3	△8.9	△11.8%
営業利益	15.9	8.0	△7.9	△49.7%
経常利益	17.0	9.2	△7.8	△46.1%
当期純利益	12.4	9.8	△2.6	△21.0%

為替レート	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期
US\$	121.6	107.3
EUR	133.8	117.5
Baht	3.47	3.05

- ・売上高は、国内透析用血液回路などの販売が増加した一方、為替影響や競争激化による国内血液バッグの販売減少、償還価格の引き下げ、OEM先の販売減などにより前期比27億円の減少。
- ・売上総利益は、原価低減活動や為替影響などにより売上原価は低減したものの、減収影響などにより、売上総利益は前期比9億円の減少。

2017年3月期

# 売上高 (セグメント別)



## 【血液及び血管内関連】

【増加】 スtentグラフト

【減少】 血液バッグ

輸液ポンプ用回路 (OEM)

成分採血キット (OEM)

## 【体外循環関連】

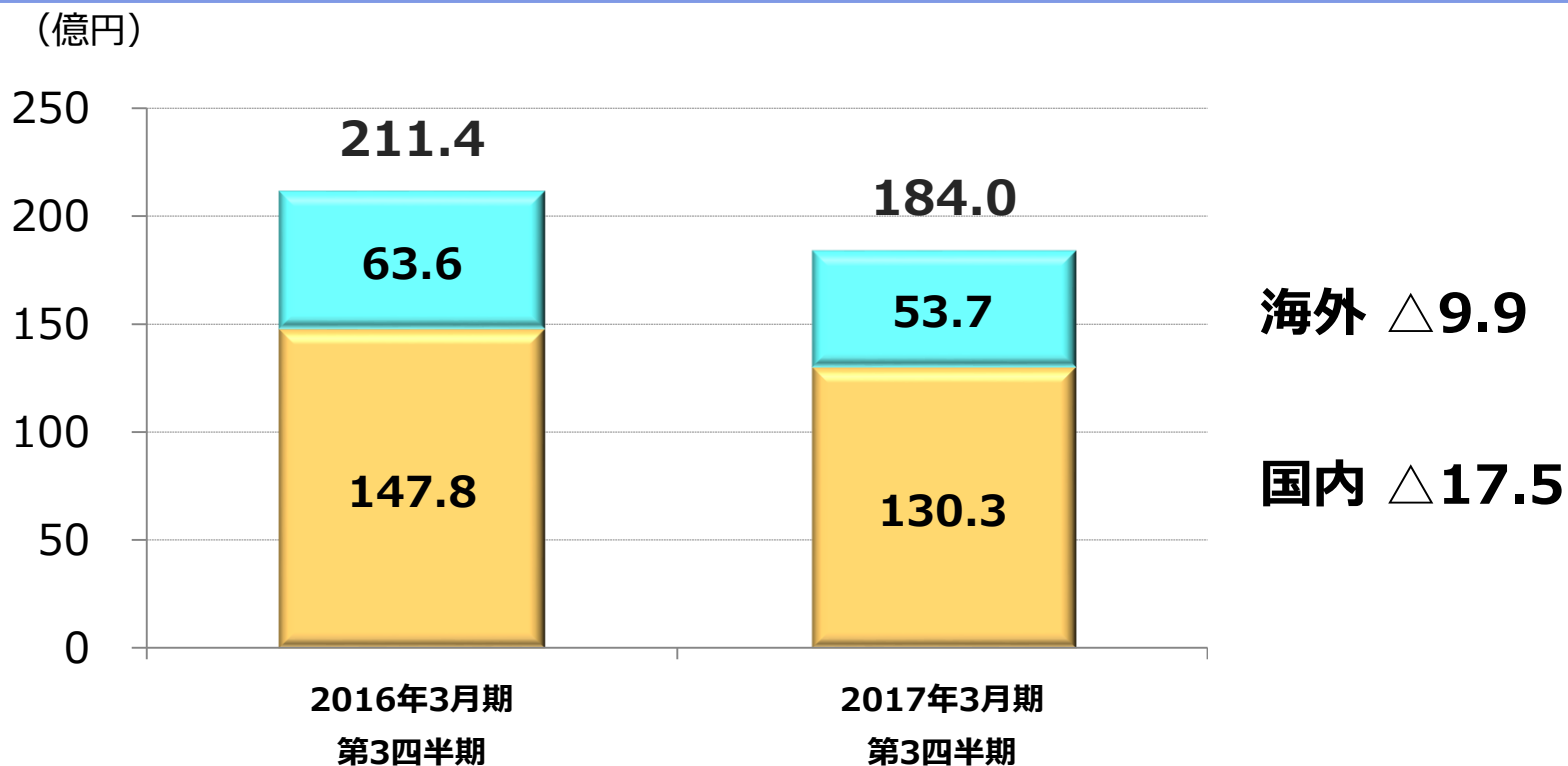
【増加】 国内向け血液回路

【減少】 ダイアライザー

海外向け血液回路

2017年3月期

# 売上高 (国内外)



## 【国内】

- 【増加】 血液回路、ステントグラフト
- 【減少】 血液バッグ、成分採血キット (OEM)  
ダイアライザー

## 【海外】

- 【増加】 ME機器
- 【減少】 血液回路、ダイアライザー  
輸液ポンプ用回路 (OEM)

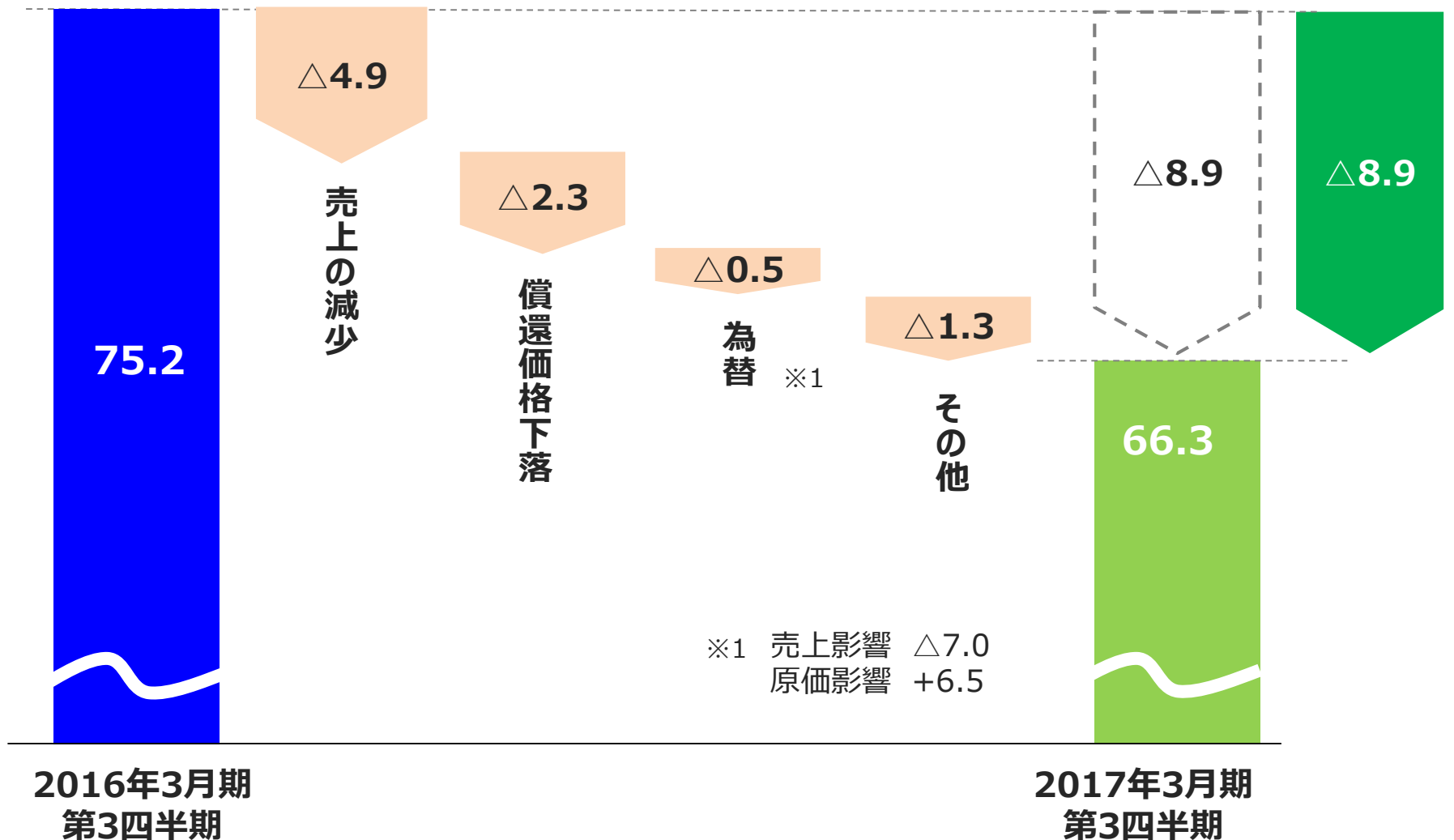
2017年3月期

# 売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位：億円)

前年同期比



2017年3月期

## 販売費および一般管理費

連結

金額：億円

	2016年3月期	2017年3月期	増減額
人件費	24.0	24.3	+0.3
運送費	7.3	6.8	△0.5
研究開発費	4.8	6.5	+1.7
その他	23.1	20.7	△2.4
合計	59.2	58.3	△0.9

- ・ 研究開発費は、研究開発力の強化のための人員増および委託試験研究費増により、増加。
- ・ その他は、タイ子会社の生産設備移設に掛る費用がなくなったこと、および営業効率のアップによる経費削減などにより減少。

The logo for Kawasaki Chemical Industry Co., Ltd., featuring a stylized 'K' inside a circle.

# 川澄化学工業株式会社

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社  
経営企画室

TEL : 03-5769-2698

Email : [webmaster1@kawasumi.jp](mailto:webmaster1@kawasumi.jp)